

鹿児島県のバス 2022年12月報

発行者:バスフォーラム鹿児島 執印友之

2022年の鹿児島県のバス

南九州高速バス南九号博多の発着場 所を変更

2021年11月より
HEARTSバスステーション → キャナルシティ
博多 になった。

鹿屋～福岡間 高速バスハートライ ナー、運行会社が破産

森山観光が1月、破産申請の準備に入ったこと
が報道された。「ハートライナー」はコロナ禍で予
定の4か月遅れの12月18日、1日2往復で運行
を開始したが、1か月以内での運休、廃止となっ
た。

あいばす小野伊敷線廃止

鹿児島市交通局が受託運行していた鹿児島
市あいばす「小野伊敷線」については、1月31日
限りで運行終了し、乗合タクシー化。

鹿児島中央駅前「ライカ」デッキ架 設工事

2月26日夜から27日未明にかけてLi-Ka19
20から電車通りをまたぐデッキの取付工事が実
施され、あわせて実施されたセンターポールの撤
去と架線架け替えに伴い、市電が運
休。市営バスが電車代行。

天文館バス停（高見馬場方面 向け）3月1日から元の位置に

センテラス天文館の工事に伴い、令
和元年12月から、天文館（高見馬場方
面向け）の一部のバス停位置をいづろ
方面に移動していたが、工事の完了に
伴い、3月1日に元の位置へ戻された。

南国交通路線バス一部区間の運賃見 直し

3月22日から、路線バスの一部区間の運賃が
値上げされた。

南国交通幸田、木場、市比野線廃止

乗務員不足や新型コロナウイルスの影響で、利用
者の減少、需要の見通しも立たない等で3月31
日までで路線廃止。

4月1日から始良市コミュニティバス蒲生・山
田・帖佐線のバス停追加。

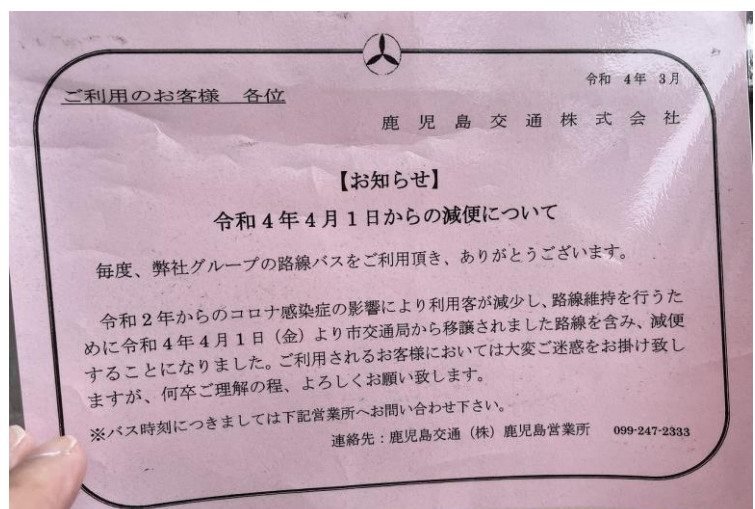
始良市ふるさとバス木津志線を廃止し、春花線
を2系統化して路線変更。

霧島周遊観光バス海コース廃止

4月1日から、霧島周遊観光バスの「西郷どん
号 海コース」廃止。

鹿児島交通新型コロナウイルスに伴い 鹿児島市交通局からの移譲路線バス を減便

4月1日から、新型コロナウイルス感染症の影
響による利用客の大幅減を受け減便。



南国交通乗務員不足に伴う鹿児島市内一般路線バスの減便

4月1日から鹿児島市交通局からの移譲路線を含めダイヤ改正を実施。

鹿児島駅前広場供用開始に伴い、駅前広場内バス停に乗り入れ開始

4月1日から、南国交通、JR九州バス、鹿児島市交通局のバスが乗り入れ、方面別のバス停に発着。ただし、鹿児島交通は乗入れず、従来のバス停に発着。

南国交通・JR九州バス・市営バス

鹿児島駅前

バスのりば移設のお知らせ

鹿児島駅前広場供用開始に伴い、**4月1日(金)始発便**からバスのりばを駅前広場内に移設します

『のりば位置』は下図をごらんください

お問い合わせ先
南国交通 099-245-4001
JR九州バス 099-247-2057
市営バス 099-257-2117

のりば	行先方面	主な経由地
①	県庁方面	市役所前・金生町 大門口・天保山
②	鹿児島中央駅 終点	市役所前・金生町・天文館 高見馬場・加治屋町
③	鹿児島中央駅経由 各方面	市役所前・金生町・天文館 田上・鹿大正門前・都元 都通り・西田橋
④	国道3号経由 各方面	市役所前・金生町・天文館 中華牟田・下伊敷・小山田 明和中之平・アリーナ

市営11-2番線新設、12番線路線延長

4月1日から11番線の鴨池港～市役所前間の運行便を鴨池港～栄町間に変更。

12番線三和町～鹿児島駅前間の運行便を三和町～栄町間に変更。

浜町車庫までの回送区間を利用して、路線を

延伸したもの。

南国交通が九州初！鹿児島空港連絡バスに Visa のタッチ決済を導入

4月20日から、南国交通運行のエアポートシャトル車内において、Visa のタッチ決済を活用した実証実験を実施。

熊本線高速バス「きりしま」号値上げ

新型コロナウイルスの影響や燃料費の高騰などの様々な外部環境の変化により、厳しい経営状況が続いている中、収支改善を図るべく7月1日から、運賃改定を実施。

福岡線高速バス桜島号にダイナミックプライシング導入

7月1日から、通常運賃が変更になり、「WEB予約」に限り運賃制度が変更になった。

鹿児島交通、9月から鹿児島市内で路線バス減便

鹿児島交通は、9月1日から約2週間の平日、主に同市内の路線バスを土曜ダイヤで運行すると発表した。運転手に新型コロナウイルス感染者や濃厚接触者が増えているほか、新学期でスクールバスの運行が始まり、運転手の確保が困難となる見通しのため。

一部路線の朝と夕方は、臨時ダイヤとして便数を増やして対応する。便の総数は、平日917便から669便に減る。同社のコロナによる減便は初めて。

同社は、感染者や濃厚接触者の増加により、天文館チケットセンターと山形屋の窓口を27日から当面の間、臨時休業している。定期券の新規

購入や更新、乗車券の販売は、よかど鹿児島
の窓口で対応している。

南国交通乗務員不足に伴う鹿児島市 内一般路線バス平日ダイヤ減便を延 長

慢性的な乗務員不足の中、5月9日から9月30
日までの予定で鹿児島市内を運行する一般路線
バスの平日ダイヤに限り減便運行を実施してい
るところ、乗務員採用等積極的に行っているもの
の、十分な要員不足解消までは至らず。

そこで、平日ダイヤの減便運行を令和5年3月
31日までの予定で延長する事となった。

鹿児島市電、停車中の電車に後続の 電車が追突。代行バス運行

9月8日午前10時50分すぎ、水族館口電停
で、停車していた谷山行きの路面電車に後続の
郡元行きの電車が追突した。

この事故の影響で、市電は朝日通で折返し運
行となったため、鹿児島駅前から朝日通までの間
で市営バスによる代行バスが運行された。中型を
含む路線車4台が充当された。

6月にも追突事故が発生しており、その時も代
行バスが運行された。

台風14号で被災のJR肥薩、吉都、 日南線不通区間をバス代行

JR九州は、台風14号の影響で運転見合わせ
が続いた肥薩線の吉松一隼人、吉都線の都城一
吉松、日南線の南郷一志布志の各区間で、9月2
6日から代行バスを運行した。

肥薩線は10月2日、吉都線は3日運転再開。日
南線は代行バスが運行継続中。復旧は23年春
の見込とされている。

鹿児島交通、岳、妙見、今和泉線を 廃止ほか各地で減便

9月30日限りで、路線バス鹿児島駅～常盤・里
岳～岳、霧島いわさきホテル～妙見～霧島市役
所、指宿駅前～今和泉～池田湖～開聞駅前が
路線廃止となった。

指宿市の地域公共交通体系の見直しで、廃止
後の代替交通手段は、イッシーバス(岩本・新西
方地区)及び乗合タクシー(幸屋・池田小学校区)
となった。また、鰻地区への乗り入れが廃止され
た。(鰻地区は予約型乗合タクシーを導入)



市電代行で起用された中型バス



妙見温泉経由の霧島いわさきホテル行き路線バスは廃止

鹿兒島交通廃止路線代替バスの運行

10月1日から、鹿兒島交通のバス路線廃止に伴い、廃止路線代替バスを運行開始。以下の区間は、減便はあるが、運行は引き続き鹿兒島交通が担当。

- 加世田～野間池
- 加世田～白川循環
- 加世田～高倉～知覧
- 伊集院～伊作
- 東大川～枕崎
- 山川～長崎鼻～開聞駅前
- 瀧山～指宿駅～開聞駅前
- 知覧～種子尾～只角
- 霧島いわさきホテル～鹿兒島空港
- 国分駅～霧島神宮駅～霧島いわさきホテル
- 川内営業所～市比野～入来鉄道記念館前
- 岩川～尾野見～志布志駅
- 鹿屋～宮下～高山
- 鹿屋～大隅湖～輝北支所前
- 垂水港～桜島港
- 垂水中央病院～鹿屋～志布志

内之浦線は、高山で系統分割。土日祝は、鹿屋側からの往復が不可となった。野間池も、土日祝は、加世田側からの往復が不可となった。

鹿兒島交通一般路線バス及び鹿兒島市内～鹿兒島空港連絡バス運賃改定

10月1日から一般路線全線および鹿兒島市内～鹿兒島空港線において運賃改定(値上げ)を実施。

本改定は当該路線の維持を目的とし収支改善を図るもの。

対象外：高速バス(福岡線・熊本線)、鹿屋直行バス、コミュニティバス(自治体契約バス)

実施運賃の主な内容

- ・ 値上げ率：約15%
- ・ 初乗運賃：140円⇒160円
- ・ 鹿兒島市内の特殊運賃区間運賃(例)160円⇒180円
- ・ 鹿兒島市内～空港 1,300円⇒1,400円(南国交通エアポートシャトルも同様に値上げ)

市電・市バスで「ミライロID」導入

10月5日から、スマートフォン向け障害者手帳

アプリ「ミライロID」をご提示いただくことによる、市電・市バス運賃及び定期券等の障害者割引の適用を開始した。

対象路線

- ・市電全線
- ・市バス

一般路線バス

カゴシマシティビュー

サクラジマアイランドビュー

あいばす(交通局運行の小原地域)

ご利用方法

身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳の情報が登録された「ミライロID」アプリの画面提示により、各手帳の提示と同じ割引を適用。

ミライロIDについて

株式会社ミライロが提供する障害者手帳アプリ

薩摩川内市「こしきバス」完全引退

全国に先駆けて導入された薩摩川内市の電気バスが引退した。

川内駅と川内港の間を1日4往復する予定で、2014年4月に導入。車体は韓国ファイバーHFG

製で、三菱重工業製の電池を搭載。1回の充電で通常は80km、冷暖房使用時は40km走ることができるとされた。総事業費は車両本体価格約8,700万円のほか、設備費など合計約1億円。

車両の外装と内装の一部は、工業デザイナー水戸岡鋭治氏が担当。災害時の電源車としても利用できるとされ、実際に市の主催した総合防災訓練にも登場している。

しかし、故障が相次ぎ、予定した稼働日のうち、運休が3割にも上った。その結果、運行は2019年3月に終了し(5年間)、非常用電源として保管されることになった。しかし、保管維持が年間約180万円もかかるため、ついに業者に引き渡され、非常用電源としても引退することになった。

奄美市で鹿児島交通の貸切実車運行

10月26日から27日にかけて、九州地方知事会議及び九州地域戦略会議に合わせて、鹿児島交通の貸切車が奄美大島に渡り、実車運行された。

九州地域戦略会議は、九州・山口各県知事、九州経済連合会会長・副会長、九州商工会議所連合会会長・副会長、九州経済同友会代表委



川内駅を発着していた電気バス。稼働日のうち運休代走が3割ほどだった



名瀬新港で鹿児島行きの乗船を待つ鹿児島交通の貸切車 S

員、九州経営者協会会長などの出席が報じられており、特別に本土からバスが調達されたものと思われる。奄美諸島間で貸切バス車両やガイドの応援が実施されることはこれまでもあったが、本土から奄美大島への派遣は事例がほとんどないものと思われる。

しまバス宇検線経路変更

11月1日から、宇検線に芦検住宅前バス停を新設。それに伴う経路変更、運行時刻変更が実施された。

市電・市バス・シティビューナイトバス発売

モバイル限定の「市電・市バス・シティビューナイトバス(販売・利用期間:毎年7・8月、12・1月、3・4月) 17時から当日の最終便まで大人300円(小児は販売していません)

「イレブン電車」・「イレブンバス」を運行

鹿児島市交通局では、12月2日から12月24日までの毎週金曜日、土曜日に、「イレブン電車」・「イレブンバス」を運行する。

【イレブン電車】

● 運行日

12月2日～24日の金曜、土曜日

● 運行区間

1系統 鹿児島駅前→騎射場→谷山

● 発車時刻ならびに通過時刻

鹿児島駅前22:50発(天文館通過時刻23:00)

【イレブンバス】

● 運行日

12月2日～24日の金曜・土曜日

● 運行路線

3番 玉里団地線 (鹿児島中央駅→豎馬場→玉里団地→交通局北営業所前)

24番 伊敷線 (市役所前→草牟田→下伊敷→伊敷団地→緑ヶ丘団地)

■最近の新規登録・移籍車など



鹿児島200あ・583/さつま観光バス



鹿児島200あ・584/伊佐交通観光



鹿児島200か・2384/アーベル交通



鹿児島200あ・588/鹿児島交通



鹿児島200か・2388/鹿児島交通



鹿児島200あ・590/鹿児島交通



鹿児島200か・2389/鹿児島交通



鹿児島200か・2375/福留交通観光 N



鹿児島200か・2393/さつま交通観光



鹿児島200か・2379/南国交通



鹿児島200か・2399/みやまきりしま観光



鹿児島200か2402/鹿児島交通



鹿児島800か4923/南九州観光バス



鹿児島200か2410/南国交通



鹿児島230あ・24/さつきバス R



鹿児島200か2416/鹿児島中央観光バス



奄美200か・143/しまバス



鹿児島200か2426/霧島観光交通



奄美200か・145/しまバス S



鹿児島230あ・78/南州交通

【参考ホームページ】

いわさきグループ/南国交通/鹿児島市交通局
しまバス/指宿市/鹿児島市/日置市
南さつま市/さつま町/鹿屋市
南日本新聞/NHKニュース/Yahoo! ニュース

写真提供 N: なっきー R: Яyo S: SHARP